

# 貸借対照表

(2020年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
項目	金額	項目	金額
<b>流動資産</b>	<b>514,162</b>	<b>流動負債</b>	<b>308,050</b>
現金及び預金	270,404	営業未払金	292,819
営業未収入金	244,613	未払費用	2,367
前払費用	566	未払法人税等	1,574
その他	21	未払消費税等	2,300
貸倒引当金	△1,443	預り金	3,495
<b>固定資産</b>	<b>8,163</b>	役員賞与引当金	2,500
<b>有形固定資産</b>	<b>1,912</b>	その他	2,992
工具器具備品	1,912	<b>固定負債</b>	<b>5,439</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>795</b>	退職給付引当金	5,439
電話加入権	795	<b>負債合計</b>	<b>313,490</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>5,455</b>	<b>純資産の部</b>	
繰延税金資産	2,254	<b>株主資本</b>	<b>208,835</b>
その他	7,001	資本金	20,000
貸倒引当金	△3,800	利益剰余金	188,835
		利益準備金	2,324
		その他利益剰余金	186,511
		繰越利益剰余金	186,511
		<b>純資産合計</b>	<b>208,835</b>
<b>資産合計</b>	<b>522,325</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>522,325</b>

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産  
定率法

2. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率等により、貸倒懸念債権等については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 役員賞与引当金

役員賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。退職給付引当金及び退職給付費用の計算に、退職給付に係わる期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しております。

3. 消費税等の会計処理

消費税および地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(貸借対照表に関する注記)

1. 有形固定資産の減価償却累計額 30,286 千円

2. 関係会社に対する金銭債権

短期金銭債権 41,408 千円

(損益計算書に関する注記)

関係会社との取引高

売上高 472,546 千円

(税効果会計に関する注記)

繰延税金資産の発生の主な原因別の内訳

退職給付引当額 1,827 千円

無形固定資産（ソフトウェア）償却損金算入限度超過額 174 千円

その他 251 千円

---

繰延税金資産計 2,254 千円

(1株当たり情報に関する注記)

1. 1株当たり純資産額 104,417 円 78 銭

2. 1株当たり当期純利益 1,305 円 91 銭

(重要な後発事象に関する注記)

該当する事項はありません。

(当期純利益)

2,611 千円